

中間評価で△（変わらない）、または、×（悪化している）項目に対する
今後の対策（案）

【栄養・食生活分野】

◆適正体重の人の増加

項目	評価区分	対策案
小学5年生の肥満者の割合（肥満度20%以上） ※1	×	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児から小中学校までを担当する関係課と肥満予防対策を検討する連絡会を開催する。 ・学校保健委員会での啓発、小児生活習慣病検診の対象者見直し等を検討する。
20～69歳男性の肥満者の割合（BMI25以上）	×	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の目安量や嗜好品の適量、標準体重などの啓発を行う。 ・卒業後実家を離れることが多い高校生や大学生向け事業、事業所向け出前講座など、若い年齢層に特に重点を置いて行う。 ・親子対象の甘味飲料講座を通し、保護者にも働きかける。
40～69歳女性の肥満者の割合（BMI25以上）	×	

※1 柏崎市第3次食育推進計画（平成30（2018）年度～令和7（2025）年度）に合わせ、目標項目を「小学6年生の肥満者の割合」に変更する。

◆週3回以上朝食を抜く人の減少

項目	評価区分	対策案
20～39歳	×	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食の必要性、手軽な朝食例などをチラシ等で情報提供する。 ・高校生、大学生、保育園・学校の保護者、事業所向け出前講座、妊婦とその夫対象の講座などで働きかける。

◆毎日、朝食を食べる人の増加 ※2

項目	評価区分	対策案
小学校6年生	×	<ul style="list-style-type: none"> ・関係課と課題を共有し、対策を検討する。 ・栄養教諭や養護教諭と連携し、朝食をテーマとした食育授業を実施し、朝食の必要性や自分で用意できる朝食メニューの紹介を行う。
中学校3年生	×	

※2 柏崎市第3次食育推進計画と連動して取組を進めるため、目標項目を柏崎市第3次食育推進計画に合わせ、「朝食を欠食する人の減少」に変更する。

【身体活動・運動分野】

◆児童・生徒の1週間の総運動時間の増加

項目	評価区分	対策案
小学5年生	男子	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生は、「運動部活動のあり方に関する総合的なガイドライン」による部活動時間の見直しの影響が大きいと、目標値を変更する。 ・子どもの運動について、関係課と情報交換を実施し、現状を踏まえて対策を検討する。
	女子	
中学2年生	男子	
	女子	

◆児童・生徒の体力合計点の向上

項目		評価区分	対策案
小学5年生	男子	×	・子どもの運動について、関係課と情報交換を実施する。 ・体育の学習と運動の日常化の運動を意識した「1学校1取組」運動の中で、各学校において、体力テストで弱かった部分を取り入れて行う。
	女子	×	
中学2年生	男子	×	
	女子	△	

◆定期的に運動をしている人の増加（1日30分以上、週2回以上、1年以上実施）

項目	評価区分	対策案
20～39歳	×	・市内の運動施設やウォーキングコースをまとめ情報提供する。また、具体的な運動を、強度や効果もあわせ情報提供する。 ・事業所の出前講座などの際、運動体験を取り入れながら、実行可能な運動の情報提供を行う。
40～64歳	×	
65～74歳	△	

◆からだをこまめに動かしている者の増加（歩行または同等の身体活動1日1時間以上）

項目	評価区分	対策案
20～39歳	×	・上記対策案と同じ。
40～64歳	×	

【飲酒・喫煙分野】

◆成人の喫煙率の減少

項目	評価区分	対策案
総数	△	・新規喫煙者を増やさない対策として、高校生や大学生、新入社員への健康講座の機会に喫煙のデメリットを伝える。 ・吸い始めたきっかけや業種、年代別の状況を現在あるデータから分析し、対策を考える。
女性	△	

◆生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少

項目	評価区分	対策案
生活習慣病のリスクを高める量の飲酒者 女性	×	・女性は男性に比べ、早期にアルコールによる健康被害が起こりやすく、適量は男性の1/2～1/3と言われている。啓発資料に必ず入れるなどし、今まで以上に周知する。

◆妊娠中の飲酒をなくす

項目	評価区分	対策案
妊娠中の飲酒率	△	・妊婦とその夫対象の講座で啓発の機会を設ける。

【こころの健康分野】

◆睡眠で休養がとれている人の増加

項目	評価区分	対策案
睡眠で休養がとれている人の割合	△	・こころの健康づくりと睡眠の関係、より良い睡眠をとるためにできること(厚労省健康づくりのための睡眠指針 2014)に関するリーフレットを作成し、健診結果説明会、特定保健指導会、地区での健康教育、出前講座等で配布する。

【がん（悪性新生物）】

◆がん検診受診率の向上（子宮頸がん 20 歳以上、他 40 歳以上上限なし）

項目	評価区分	対策案
肺がん	△	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年実施している健(検)診をどこで受けるかの調査の分析やがん検診未受診理由の調査を実施し、効果的な受診勧奨を行う。 ・企業等関係機関と連携し、がん検診を受けやすい体制を整える。 ・健康推進員協議会と連携し、がん検診の啓発を行う。 ・1 歳 6 か月健診での子宮頸がんのチラシ配布を継続するほか、特に受診率が低迷している女性のがんについて、ホームページ等で受ける方法をわかりやすく周知する。
子宮頸がん	△	
乳がん	△	

◆精密検査受診率の向上（精密検査受診者／精密検査が必要となった者）

項目	評価区分	対策案
胃がん	△	<ul style="list-style-type: none"> ・精密検査が必要となった方が、必ず医療機関へ受診できるよう、受診確認・勧奨を引き続き実施する。
肺がん	△	
大腸がん	△	
子宮頸がん	△	
乳がん	△	

【循環器疾患・糖尿病】

◆脂質異常症の減少

項目	評価区分	対策案
LDL コレステロール 160mg/dl 以上の者の割合	×	<ul style="list-style-type: none"> ・「栄養・食生活」、「身体活動・運動」「喫煙・飲酒」等の各分野の取組を推進する。 ・「柏崎市国民健康保険第 2 期保健事業実施計画(データヘルス計画)第 3 期特定健康診査等実施計画」に基づき、特定保健指導、ハイリスク者保健指導等の取組を推進する。

◆糖尿病有病率の増加の抑制

項目	評価区分	対策案
HbA1c (NGSP) 6.5%以上の者の割合	×	・脂質異常症の減少の対策案と同じ。

◆メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少

項目	評価区分	対策案
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	×	・脂質異常症の減少の対策案と同じ。

◆特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上

項目	評価区分	対策案
特定保健指導の実施率	△	・「柏崎市国民健康保険第2期保健事業実施計画(テーマ別計画)第3期特定健康診査等実施計画」に基づき、取組を推進する。

【健康を支える地域づくり】

◆健康づくりを担う人材、団体数の増加

項目	評価区分	対策案
健康づくりを担う人材、団体数	△	・人口減少が進んできている現状から増加は困難であり、人口千対で人員を維持していくことを目標にする。